

幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	森のキャンパスで遊ぼう		
対象年齢	5歳児		
メッセージ	様々な自然物に親しみ、自然を大切にすること		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験 感じること できること <ul style="list-style-type: none"> 葉っぱ、枝、木の実の感触、大きさ、形、色の違い 自然物が楽しい遊び道具になること 		
参加者のめやす	幼児 33人	／	支援者 3人
実施時間	約30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
0:00	<ul style="list-style-type: none"> 保育者とどんぐり、枝でラブラブジャンケンをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 葉っぱ、どんぐり、枝を1人1つずつ拾ってくるよう声をかける。 保育者と同じ物を出せたら、勝ち。 	
0:03	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに、自然物を集める。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">広場へ移動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 約束事を知らせる。 <ul style="list-style-type: none"> どんぐり、葉っぱ、枝は必ず拾う グループの友だちと一緒に動く 保育者が見える所までしか行かない バックに入る物だけ拾う グループの当番がくじを引く。 	
0:10	<ul style="list-style-type: none"> 題に添って、自然物で絵を作る。 <ul style="list-style-type: none"> へび ムカデ 鳥 木 トンボ クモ 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの工夫している所を認めたり、子どもたちが自然物の違いに気づいて取り入れて、遊べるように言葉掛ける。 	

あき



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:20	・当て合い	<ul style="list-style-type: none"> 2グループずつ他のグループの作品を見て、最後に当て合う。 各グループの作品を認める言葉を添える。
0:30	・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが集中して、話を聞けるよう配慮する。 自然物の大切さを伝え、グループで協力して戻すようにする。
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で</p> <ul style="list-style-type: none"> ダンボールや画用紙をキャンパスにして、枝やどんぐり、葉っぱで自由に描く。貼りつける。 友だち同士でラブラブじゃんけん。見立てじゃんけん。 保育室内の絵を自然物で行う。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族で出かけてもらえるように、神社の自然などを紹介する。 親子活動で、葉っぱや枝を使った絵を作ってもらう。
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> おでかけバック（各自） 不織布の白（6枚）1m×1m くじ 	

